

平成 26 年度
(第 22 期)

事 業 報 告 書

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日



公益財団法人 とかち財団

平成 26 年度事業報告 目次

1 概況	-----	1
2 食産業支援事業	【公益目的事業 1】 -----	2
(1) 検査分析事業	-----	2
(2) 試験研究事業	-----	2
(3) 技術指導事業	-----	4
(4) 人材育成事業	-----	6
(5) 技術交流事業	-----	7
(6) 情報提供事業	-----	8
(7) 指定管理業務	-----	9
(8) その他	-----	10
3 ものづくり産業支援事業	【公益目的事業 2】 -----	11
(1) 企業相談事業	-----	11
(2) 検査分析事業	-----	11
(3) 試験研究事業	-----	12
(4) 情報提供事業	-----	12
(5) 人材養成事業	-----	13
(6) 産学官連携事業	-----	13
(7) その他	-----	14
4 地域連携支援事業	【公益目的事業 3】 -----	15
(1) 物産振興支援事業	-----	15
(2) 産業連携支援事業	-----	16
(3) その他	-----	17
5 収益事業	-----	18
6 その他の事業	-----	18
(1) ものづくりワンストップ無料相談会	-----	18
(2) 視察受入	-----	19
(3) 十勝圏域町村訪問	-----	20
7 管理運営事項	-----	22
(1) 理事会	-----	22
(2) 評議員会	-----	23
(3) あり方検討委員会	-----	24
(4) 資産運用委員会	-----	24
(5) 行政特別委員会	-----	25
(6) 十勝産業振興センター運営委員会	-----	25
(7) その他	-----	25

1 概況

平成26年度は、消費税率の引き上げをはじめ、電力料金の値上り、円安による原材料費のコストアップ、TPP交渉など農業を基盤とした十勝地域にとって先行きの不透明感が増す中、公益財団法人として2年目を迎えた当財団は、地域の産業振興支援機関として、十勝産業振興センター、道立十勝圏地域食品加工技術センターの機能を活かして、大学や試験研究機関、産業支援機関等と連携しながら、「ものづくり支援」と「地域連携支援」を両輪とした事業を展開し、地域産業の振興に取り組んだ。

食産業支援事業では、地域企業や事業者からの依頼による検査分析や共同研究等の実施により、公的試験研究機関としての役割を果たすとともに、技術相談への対応や技術指導を積極的に行った。

特に食品の衛生管理や新製品開発に関する企業等からの相談件数、技術指導件数が昨年度を10%以上、上回る結果となった。

ものづくり産業支援事業では、地場産農畜産物の品質等を検査するための装置開発等を行ったほか、地場企業と共同して国の補助事業を活用し、牛の個体管理システムを開発する事業を実施した。また、帯広市が総務省の「機能連携広域経営推進調査事業」で導入した3Dプリンタやひずみ測定器等を当財団に設置し、利用促進普及等を目的とした講習会の開催を支援した。

地域連携支援事業では、異業種交流を目的に平成14年度から取り組み始めたヒューマンネット十勝が節目となる50回目を超えて、初めてとなる十勝地域外（釧路）におけるものづくり事業所視察をテーマとして実施した。また、当財団が事務局を担う十勝ブランド認証機構では、新たに「乳製品部会」が設置され、新たに35品目が認証された。

また、十勝圏域の企業等のニーズに関する情報収集や当財団の事業活動をPRすることを目的に、班を編成し組織的、継続的に財団職員が町村訪問活動を実施した。

2 食産業支援事業 【公益目的事業1】

（1）検査分析事業

企業等の依頼により食品成分や微生物の分析を実施し、公設試験研究機関として成績書を発行した。

表1（検査分析件数）

年度	試験分析件数	内訳		
		依頼試験	依頼分析	賛本発行
26	71	46	25	0
25	79	32	45	2
24	43	30	13	0

※依頼試験の主なものは、一般生菌数、大腸菌群、耐熱性菌数、糖度測定

※依頼分析の主なものは、灰分、水分、タンパク質、脂質、無機質、無脂乳固形分分析等

表2（市町村別検査分析件数）

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
10	5	0	5	0	0	0	0	0	0
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	計
0	0	30	8	0	0	3	0	10	71

（2）試験研究事業

①共同研究等

地場農畜産物の高付加価値化や、食品衛生向上等を図るため、試験研究を行った。

表3（研究テーマ一覧）

テーマ	
1	池田町特産品を用いた加工食品の開発（2年目） 内容：ワインブドウの分析及び酢酸菌保存方法に関する試験の実施
2	冷凍枝豆の品質評価に関する研究 内容：収穫から冷凍加工時における枝豆の成分分析を実施
3	十勝産水牛乳等を用いた乳製品の開発に関する試験 内容：十勝産水牛乳の成分分析及び乳製品加工時の衛生検査の実施
4	十勝産雑穀を用いた新たな製品の開発 内容：小豆粉末の物性検査及び亜麻搾油後の未利用物の物質検査の実施
5	平成26年産小麦の乾燥条件に関する成分及び物性変化の解析 内容：乾燥後の成分・物性に影響を与えない乾燥条件の調査

②外部資金を活用しての試験研究

公益社団法人北海道豆類価格安定基金協会助成事業を活用し、雑豆素材に関する調査研究及び消費啓発事業を実施した。また、(地独) 北海道立総合研究機構(代表機関)及び北海道とコンソーシアムを構成して、農林水産省「農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業」を活用し、良食味の大豆品種育成に向けた成分分析及び品質評価を行った。

表4 (助成事業)

(公社) 北海道豆類価格安定基金協会	(1) 北海道産雑豆を原料としたペースト及び粉末素材の普及促進に関する研究と需要調査 内容: 道産雑豆を活用した高齢者向け加工品としての加工特性等の調査研究
	(2) 今後の高齢化社会を見据えた雑豆知識の提供と消費啓発 内容: 道産雑豆を活用したレシピ・メニュー開発及び普及啓発



(公社) 北海道豆類価格安定基金協会助成事業 勉強会「雑豆素材の高齢食・介護食への応用」開催

表5 (委託事業)

農林水産省	「農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業」
	北海道産大豆の高品質・安定供給を目指した豆腐・納豆用品種の開発 内容: 有望系統の食味関連成分等の分析と評価

表6 (とかちABCプロジェクト報告経過)

実施日	実施内容	文部科学省
H26. 05. 30	平成25年度報告書提出	
H26. 10. 24	最終事業報告書提出	
H27. 02. 02	文部科学省ヒアリング	

(3) 技術指導事業

①企業等相談・訪問対応

当財団が有する技術やネットワークを活用し食品の衛生管理や新製品開発、課題解決やニーズ等に対応した食品加工に関する技術支援等を行った。

表7 (食品加工相談件数)

年度	相談件数	受付方法			原料区分			
		面接	電話	E-mail等	農産物	畜産物	水産物	その他
26	607	279	219	109	403	130	20	54
25	545	247	208	90	373	130	19	23
24	529	276	184	69	371	118	16	24

※主な相談内容

- 1 加工食品の製造条件の設定、成分分析、物性測定の実施方法
- 2 食品、製品に混入した異物の分析及び対処法の検討

表8 (市町村別相談件数)

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
231	28	3	2	2	23	26	42	20	6
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
43	3	28	9	4	24	14	1	11	89

表9 (現地技術指導件数)

年度	指導企業件数 (指導日数)	原料区分			
		農産物	畜産物	水産物	その他
26	136	82	48	2	4
25	115	84	28	0	3
24	127	89	29	1	8

※主な指導内容

- 1 製造施設及び工程のチェックによる衛生管理上の原因究明
- 2 加工食品の安定製造に向けた条件の検討及び工程の確立

表10 (市町村別現地技術指導件数)

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
55	10	2	5	4	2	8	7	2	1
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
14	1	10	4	1	3	4	1	1	1

②講師・アドバイザー派遣

市町村や関係機関からの要請に応じ、財団研究員を専門家として講師等に派遣した。

表 11 (講師・アドバイザー派遣実績)

区分	派遣日	事業・セミナー	派遣地	派遣研究員
講師	H26. 05. 18～ H26. 05. 25	JICA 草の根技術協力「東南アジア産業人材育成事業」 主催：帯広商工会議所	タイ	佐々木香子
講師	H26. 06. 01～ H26. 06. 08	JICA 草の根技術協力「東南アジア食産業人材育成事業」 主催：帯広商工会議所	マレー シア	葛西大介
アドバイザー	H26. 06. 11	帯広市 HACCP 施設整備補助金プロセッセン会	帯広市	川原美香
講師	H26. 07. 02	上士幌町ふるさと納税感謝特典発送業者による研修会	上士幌町	川原美香
講師	H26. 08. 24	全国消費者相談員協議会総会 「今、消費者が求める地域ブランドとは」	帯広市	大庭潔
講師	H26. 08. 31	2014 年度北海道畜産草地学会シンポジウム 「道産チーズの将来に向けた取組み」 主催：北海道畜産草地学会	帯広市	葛西大介
アドバイザー	H26. 09. 01	第 1 回帯広市 HACCP アドバイザー検討会	帯広市	川原美香
講師	H26. 10. 21	平成 26 年度事業化を加速する产学連携支援事業 「異分野連携による健康機能性研究」に関するワーキング 主催 (公社) 農林水産・食品産業技術振興協会	函館市	大庭潔
講師	H26. 10. 22	経済産業省北海道地域オーブンイノベーション促進事業 「導入設備機器の利活用セミナー」 主催：(公財) 北海道科学技術振興センター	札幌市	葛西大介
講師	H26. 11. 25～ H26. 12. 01	JICA 草の根技術協力「東南アジア食産業人材育成事業」 主催：帯広商工会議所	タイ	佐々木香子
講師	H27. 01. 26	経済産業省北海道地域オーブンイノベーション促進事業 「ホーツ小麦 おいしさ引き出す加工講座Ⅱ」 主催：(公財) 北海道科学技術振興センター	北見市	佐々木香子
講師	H27. 01. 30	経済産業省北海道地域オーブンイノベーション促進事業 「香と味を科学する」 主催：(公財) 釧路根室圏産業技術振興センター等	釧路市	葛西大介
講師	H27. 01. 21	ふじの国食品総合開発展 2015 「地域の素材を活かした静岡と十勝の連携強化」 主催：静岡県、(公財) 静岡県産業振興財団等	静岡市	大庭潔

アドバイザー	H27. 02. 12	帯広市 HACCP セミナー 主催：帯広市	帯広市	川原美香
講師	H27. 02. 13	医農融合研究シーズ セミナー 「十勝における優れた農産物機能性素材」 主催：NPO 法人グリーンテクノバンク	札幌市	大庭潔
講師	H27. 03. 12	全国コーディネート活動ネットワーク第 2 回全国会議 「処理コストが掛る副産物を利益の生む資源に変える！」 主催：文部科学省・一般財団法人日本立地センター	東京都	大庭潔
講師	H27. 03. 27	地域イノベーションシンポジウム ハーネシングイノベーション 主催：(公財) 函館地域産業振興財団	函館市	大庭潔

(4) 人材育成事業

衛生管理、新事業展開等に関する専門性の高いセミナー・講演会を開催したほか、技術者の資質向上を目的とし、研修生を受け入れ技術取得を支援した。

表 12 (セミナー等開催実績)

開催日	テーマ	講師	受講者数
H26. 05. 20、22	微生物検査の基礎（初級編）	研究開発課 係長 川原美香	8
H26. 05. 27、29	微生物検査の基礎（中級編）	研究開発課 係長 川原美香	5
H26. 06. 12	食品工場における食中毒予防セミナー	アース環境サービス(株) 学術技術部次長 三木剛嗣氏	34
H26. 07. 23	小麦加工製品の糖質利用に関するセミナー	(株)林原 糖質事業本部 Lプロデュース東京本部 中村賢一氏	24
H26. 12. 05	「商品カルテ（規格書）」に関するセミナー	(公財) 道科学技術総合振興センター クラスター事業部 伊東博美氏	21
H27. 01. 31	持続可能な酪農の現状と未来 タリヤ水牛産業の技術	国際水牛連盟（IBF）事務局長 アントニオ・ボルゲーゼ教授	46

表 13 (技術研修生受入実績)

受入期間	研修内容	受入人数
H26. 04. 07～H26. 04. 21	JICA 研修生受入（畜産物の衛生管理、品質管理）	6
H26. 08. 05～H26. 08. 07	微生物検査技術の習得（一般生菌数、大腸菌群等）	1
H26. 10. 08～H26. 10. 10	微生物検査技術の習得（一般生菌数、大腸菌群等）	5
H26. 10. 29～H26. 10. 31	微生物検査技術の習得（一般生菌数、大腸菌群等）	1
H26. 12. 02～H26. 12. 04	JICA 研修生受入（畜産物の衛生管理、品質管理）	8
H27. 01. 26～H27. 01. 26	JICA 研修生受入（畜産物の衛生管理、品質管理）	7

（5）技術交流事業

①技術研究会

十勝圏域で食品加工や商品開発、品質管理に携わる経営者や技術者間の交流を促進するとともに技術課題解決や新製品・新技術開発を図るための研究会を開催した。

表 14（十勝圏地域食品加工技術者の会の開催）

開催日	開催場所	開催内容	参加者数
H26. 07. 15	帯広畜産大学	帯畜大 食品加工実習施設（畜肉）見学	10
H26. 11. 05	鹿追町ワーキングセンター	乾燥施設見学及び勉強会	11
H27. 03. 24	食品加工技術センター	次年度開催内容の要望把握と意見交換	3

表 15（十勝圏ナチュラルチーズ品質管理研究会の開催）

開催日	開催場所	開催内容	参加者数
H26. 09. 04	食品加工技術センター	品質管理に関する勉強会、意見交換 「チーズ用カルチャーの働きと実情」 講師：株式会社 野澤組 食品部主任 水門輝美氏	36
H27. 03. 19	食品加工技術センター	乳関係の規格、商品表示等の改正、及び最近の動向について	25

②技術交流会

当財団が実施・支援する地域連携支援事業に研究員が参加し、技術情報提供のほか、加工食品の評価・検査等を実施した。

表 16（研究員の参加実績）

実施・支援事業	開催日	開催場所	内容
十勝ブランド認証機構	H26. 04. 18	新得町、帯広市各企業	乳製品認証に係る官能検査
	H26. 06. 19	十勝産業振興センター	チーズ、パン、菓子認証に係る官能検査
	H26. 06. 23	十勝産業振興センター	チーズ専門家検査
	H26. 11. 11	十勝産業振興センター	チーズ、パン認証に係る官能検査
	H26. 11. 14	十勝産業振興センター	チーズ専門家検査
	H26. 11. 19	十勝産業振興センター	チーズ、パン認証に係る官能検査
	H26. 11. 25	十勝産業振興センター	チーズ専門家検査
	H27. 01. 31	帯広市とかち館	十勝ブランド大試食会
フードビジネスサポートネットワーク会議 (帯広信用金庫との共催)	H26. 07. 04	十勝産業振興センター	食品加工技術センターの支援事例紹介、施設見学

(6) 情報提供事業

研究開発事例や技術相談対応などの技術支援成果を発表するとともに、展示会出展、ホームページ等により技術情報や事業内容・活動実績の積極的なPRを行った。

また、平成26年度より研究員、事務担当者の十勝圏域町村事業所等の訪問機会を増やし、財団のPRをするとともに各企業等の相談や課題に対応した。

表17 (成果発表会の開催)

開催日	開催場所	開催内容	参加者数
H27. 03. 10	十勝産業振興センター	平成26年度成果発表会（試験研究に係る成果発表等）	69



平成26年度成果発表会



成果発表会展示ブース

(乳成分検査装置)

表18 (展示会等への出展)

開催日	開催場所	開催内容
H26. 05. 15	東京ドームホテル札幌	(地独) 北海道立総合研究機構 平成25年度研究成果発表会 (フレッシュホエーイヌリンクリーム開発のポスター発表)
H26. 06. 03	函館市国際水産・海洋総合研究センター	食・バイオ分野技術交流シンポジウム (とかちABCプロジェクトパネル等展示)
H26. 08. 23	とかちプラザ	第2回全国健康都市めぐり in 帯広市 (食関連の研究開発や事業化への取組等についてパネル展示)
H27. 03. 19	北見市ホテル黒部	(公財) オホーツク地域振興機構 オホーツク食品開発研究フェア2015 (フレッシュホエーイヌリンクリーム開発のポスター展示)

表 19 (刊行物への寄稿)

掲載時期	掲載誌等	寄稿者
H27. 01	「農家の友」 チコリの加工（イヌリン製造）と機能性について	研究開発課長 葛西大介
H27. 03	平成 26 年度 北海道畜産草地学会会報 3 月号 道産チーズの将来に向けた取り組み	研究開発課長 葛西大介

表 20 (ホームページの公開・運営)

区分	公開内容
食品加工技術センター	施設概要、業務内容、事業報告、研究発表成果、設備機器、各種書式のダウンロード等
十勝の食材データベース	十勝圏域の業務用食材の取扱い企業の紹介



寄稿：「農家の友」平成 27 年 1 月号



ホームページ：十勝の食材データベース

(7) 指定管理業務

地域における食品加工技術の高度化を促進し、北海道の食品加工業の発展に寄与することを目的として設置された北海道立十勝圏地域食品加工技術センターの指定管理者として、施設の適切な保守管理を行い、施設等の情報提供や設備機器の利用促進活動を実施し、利用者へのサービス向上を図った。

表 21 (施設利用件数)

年度	利用件数	内訳	
		機器等	研修室
26	266	262	4
25	205	201	4
24	258	256	2

表 22 (施設利用時間)

年度	利用時間	内訳	
		機器等	研修室
26	979	969	10
25	1,472	1,465	7
24	482	478	4

表 23 (市町村別施設利用件数)

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
121	37	0	0	0	27	12	21	0	0
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
1	0	0	18	0	1	0	0	0	28

表 24 (視察件数)

年度	視察件数	視察人数
26	11	198
25	15	231
24	10	191

※詳細については表 53 参照

(8) その他

①新たな機器の導入

経済産業省「地域オープンイノベーション促進事業」により、エネルギー迅速測定システム（カロリーアンサー）が導入された。

表 25 (機器一覧)

種別	機器名	事業名
試験・計測機器	エネルギー迅速測定システム (カロリーアンサー)	経済産業省 地域オープンイノベーション促進事業 (実施主体: ノーステック財団)

3 ものづくり産業支援事業 【公益目的事業2】

(1) 企業相談事業

当財団が有する技術やネットワークを活用し、技術提供や技術開発、コーディネート等企業等の問題解決やニーズ等に対応したものづくり支援を行った。

表 26 (企業相談件数)

年度	相談件数	内訳					
		技術関係	知財関係	受発注関係	創業関係	経営関係	その他
26	252	120	6	16	3	5	102
25	303	204	21	9	2	3	64
24	339	233	24	8	4	6	64

表 27 (市町村別企業相談件数)

帶広	音更	士幌	上士幌	鹿追	新得	清水	芽室	中札内	更別
146	6	1	0	1	0	4	23	10	1
大樹	広尾	幕別	池田	豊頃	本別	足寄	陸別	浦幌	その他
1	0	15	5	2	1	1	0	2	33

(2) 検査分析事業

企業等から鉄筋やコンクリートの強度試験やパークゴルフ用品等の試験依頼を受け、
公的な試験成績証明書を発行するとともに、企業等の製品開発や品質管理等を行うた
めに設備機器の利用促進を図った。

表 28 (検査分析件数)

年度	検査分析件数	内訳		
		引張強度試験	圧縮試験	パークゴルフ用品
26	591	217	64	310
25	551	286	49	216
24	641	387	108	146

表 29 (設備機器利用件数等)

年度	利用件数	利用時間
26	195	1,704
25	199	1,516
24	146	462

(3) 試験研究事業

企業ニーズに対応した研究テーマを設定し、北海道「地域のものづくり産業力強化対策事業補助金」、経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業」等の補助金を活用して製品開発に取り組んだ。

表 30 (北海道「地域のものづくり産業力強化対策事業補助金」研究テーマ一覧)

テーマ	
1	血乳検査装置の開発（2年目） 内容：携帯型血乳検査装置のセンサーの改良及び試作機での血乳検査試験実施
2	マニアスプレッダ散布速度制御装置の開発（2年目） 内容：堆肥散布量を自動制御する装置の開発及び圃場での散布量検査試験実施
3	高速画像処理エンジンの開発 内容：農産物の自動外観検査用の画像識別ソフトウェアの開発

表 31 (経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業」)

テーマ	
1	牛個体監視兼識別用デバイス及びクラウド個体管理システムへの連携ゲートウェイの開発 内容：牛の健康状態を個別に収集しリアルタイムに通知するシステム開発

(4) 情報提供事業

ホームページや「十勝産業振興センターだより」の配信、各種セミナー等において財団の研究成果や技術情報等の提供を行った。

表 32 (情報提供の状況)

区分	内容
展示	H26. 07. 10～H26. 07. 14 第33回国際農業機械展出展
発表	H26. 10. 31 スクラム十勝シンポジウム 2014
発表	H26. 11. 19 産業技術連携推進会議北海道地域部会合同分科会
発表	H27. 03. 10 公益財団法人とかち財団 平成26年度成果発表会
配信	十勝産業振興センターだより第31号～第45号を道内852件配信
公開・運営	十勝産業振興センターホームページ（業務内容、事業報告、研究発表成果、設備機器、各種書式等）

(5) 人材養成事業

技術者の資質向上を図るため、CADに関する技術講習会やセミナーを開催した。

表 33 (講習会)

講習会名	開催日	受講者数	備考
3 次元 CAD 講習会 主催：とかち財団	H26. 05. 22～H26. 08. 21	5	導入編
	H26. 06. 17～H26. 10. 09	5	導入編
3 次元 CAD 講習会 主催：帯広市	H26. 11. 12～H27. 02. 24	8	応用編
	H26. 11. 27～H27. 03. 05	6	導入編
オンデマンド技術講習会 (2 次元 CAD)	H26. 04. 23～H26. 04. 24	1	企業ニーズ対応
	H27. 03. 16、H27. 03. 18	1	企業ニーズ対応

表 34 (セミナー)

開催日	テーマ	講師	受講者数
H27. 01. 19	3D プリンタ & CAE セミナー 「3D プリンタと CAE ツールの紹介及び 活用事例等について」 総務省「機能連携広域経営推進調査事業」 十勝地域機械製品開発ツール整備普及事業 主催：帯広市	(公財) とかち財団 西條大輔 (株) キーエンス 為房圭一郎氏 (株) 大塚商会 石川誠氏 (地独) 道総研 中西洋介氏	67



3 次元 CAD 講習会



3D プリンタ製作例

(6) 産学官連携事業

ものづくりを中心とした企業支援成果の紹介・普及の機会として、展示会に出展し、関連団体との交流促進活動を行った。

表 35 (展示会等への参加)

開催日	開催場所	開催内容
H26. 05. 01	産総研 札幌大通サテライト	北海道イノベーション・マネージャー連携促進会運営委員会
H26. 11. 06～H26. 11. 07	アクセスサポート	第 28 回北海道技術・ビジネス交流会「ビジネス EXPO2014」

(7) その他

十勝産業振興センターの利用促進のほか、帯広市が実施主体となり総務省「機能連携広域経営推進調査事業」による、3Dプリンタ、CAEツール（3次元CAD シュミレーション等）を設置し、十勝圏域における機械製品開発ツール普及促進を図った。

①会議室等利用実績

表 36 (会議室等利用件数)

年度	利用件数	内訳		
		大会議室	中会議室	共同研究室
26	662	275	211	176
25	546	217	198	131
24	514	204	163	147

表 37 (会議室等利用人数)

年度	利用者数	内訳		
		大会議室	中会議室	共同研究室
26	19,663	13,249	4,996	1,373
25	17,421	11,528	4,886	1,007
24	16,302	10,479	4,853	970

②新たな機器の設置

表 38 (機器一覧)

種別	機器名	事業名
試験・計測機器	ひずみ測定器	総務省 「機能連携広域経営推進調査事業」 十勝地域機械製品開発ツール整備普及事業 (実施主体: 帯広市)
設計・加工用機器	3Dプリンタ	
	CAEツール (三次元CAD シュミレーション等)	

表 39 (3Dプリンタ利用実績)

期間	主な製作物	件数
H26.12.01～H27.03.31	部品試作、部品木型試作、花瓶（容器）サンプル、地形図（ジオラマ）、建築模型、化石レプリカ等	51

4 地域連携支援事業 【公益目的事業3】

(1) 物産振興支援事業

十勝産の農畜水産物並びに加工品の販路拡大を目的とした販売PR事業を実施した。

表 40 (出展事業)

展示会名	期間	出展者数
アグリフード EXPO 東京 2014	H26. 08. 20～H26. 08. 21	7
FOODEX JAPAN 2015	H27. 03. 03～H27. 03. 06	22

表 41 (参画及び協力事業)

会議・事業名	協力内容
My とかち推進会議	委員
とかちマルシェ推進協議会	委員
フードバレーとかちフェスティバル	委員
とかち観光誘致空港利用推進協議会	委員
第20回オールとかち大収穫市実行委員会	委員
十勝食育推進会議	参画
道東道とかち連絡協議会	参画
とかち食推進会議	参画
十勝海外展開連絡会議	参画
第8回菓子大国十勝「お菓子の家」づくり	後援
富士山・東北海道広域ビジネスマッチング「食&農」こだわりの逸品展示会	後援



アグリフード EXPO 東京 2014 出展



FOODEX JAPAN 2015 十勝物産館出展

(2) 産業連携支援事業

十勝型産業クラスターの形成を図るため、企業・関係機関等の交流機会の拡大に努めたほか、十勝ブランド認証機構の事務局として十勝ブランド確立に向けた各種事業を行った。

表 42 (産学官交流会・ヒューマンネット十勝開催状況)

回数	開催日	開催場所	テーマ	参加人数
第50回	H26. 07. 03	帯広畜産大学	循環型養豚の取り組み	83
第51回	H26. 11. 04	釧路地域	釧路地域の事業所等視察	41
第52回	H27. 01. 28	鹿追町	バイオマス関連施設等視察	84
第53回	H27. 03. 17	とかち財團	FOODEX JAPAN	63

表 43 (講師等派遣)

派遣日	内容	派遣先	派遣職員
H26. 11. 20	空知総合振興局「ヒューマンネット十勝の取組みについて」	岩見沢市	清水友紀子
H27. 01. 29	(一社) 帯広消費者協会「とかちブランドと味覚」	帯広市	大庭潔

表 44 (十勝ブランド認証状況)

品目	工房数	品目数 () 内 H26. 03. 31 時
チーズ	5	38 (35)
パン	14	44 (53)
菓子	10	29 (27)
乳製品	11	35 (新規)

表 45 (十勝ブランド管理運営状況)

管理項目	実施内容
部会新設	H26. 04. 25 乳製品部会新設
会議開催	総会 1 回、幹事会 2 回、支援委員会 1 回、部会 3 回
新認証に伴う官能検査	H26. 04 4 回、H26. 06 2 回、H26. 11 5 回 実施
個別衛生指導	H26. 04～26. 08 実施 1 工房、4 回
衛生・品質管理講習会	H26. 07. 23 「小麦加工製品への糖質利用」セミナー参加 7 工房 10 名 H26. 12. 05 商品カルテ(規格書)セミナー参加(4 工房 6 名)

表 46 (十勝ブランド付加価値向上事業)

事業名	内容
パンフレット改訂、配布	20,000 部 H26. 04 より配布

表 47 (十勝ブランド販促 PR 事業)

事業名	内容
八千代牧場まつり	H26. 06. 15 開催 2 工房出展
十勝ブランド・スタンプラリー	期間 : H26. 07. 19～H26. 11. 03 37 店参加
とかちマルシェ	H26. 09. 06～H26. 09. 07 開催 11 工房出展
フードバレーとかちフェスティバル	H26. 10. 18～H26. 10. 19 開催 十勝ブランド PR 出展
関係機関に対するチーズ斡旋販売	H26. 10～H26. 11
ホームページ、認証シール	運営及び改定、配布
大試食会	H27. 01. 31 とかち館 35 工房参加 一般参加者 204 名

表 48 (刊行物への寄稿)

掲載時期	掲載誌等	寄稿者
H26. 04	「農家の友」 内容 : 十勝ブランド認証機構事業、制度紹介	プロジェクト推進課主任 清水友紀子

(3) その他

外部資金を活用し各種事業を実施した。また、経済産業省、フードバレーとかち推進協議会からの受託事業において地域資源高付加価値化研究会を開催し、食品加工における技術情報の提供を行った。

表 49 (受託事業一覧)

委託者	内容
経済産業省	イヌリンを活かした製品化促進のための調査及び普及啓発
フードバレーとかち推進協議会	機能性素材を活用した商品開発及び健康・介護分野での技術・ニーズ調査
帯広畜産大学	産業政策実現に向けた研究シーズ調査及び道外大学等との広域連携調査

表 50 (地域資源高付加価値化研究会の開催)

開催日	開催場所	開催内容	参加者数
H27. 02. 05	とかちプラザ	地域性を活かした『食』と『健康』に関する取り組み ～高齢者食・介護食分野へのアプローチ	53

5 収益事業

企業等からの申し込みによる受託事業を行った。

表 51 (受託事業一覧)

内容	
1	アイスシェルターによる牛肉ドライエージングの評価
2	可動型アイスシェルターの環境試験評価
3	雑豆を原料とした酵素発酵による乾燥粉末素材に関する検査分析
4	生食用食肉加工・保存・調理基準策定業務
5	ハーブエキスの開発に関する試験
6	ブラウンスイス牛の食肉加工品の開発に関する試験
7	画像処理機能搭載光学選別装置の開発
8	バウムクーヘンカッター制御装置の開発
9	6次産業化を目的とした十勝産農産加工品に関する検査分析
10	自動操舵装置の開発
11	ラワンぶきを主とする加工品の開発および品質評価試験
12	豆類（小豆・インゲン豆）の品質評価

6 その他の事業

帯広信用金庫、帯広畜産大学、とかち財団の共催により、ものづくりにおける相談・技術支援等に迅速に対応することを目的に無料相談会を実施したほか、視察受入、職員による町村訪問を実施し、十勝圏域のものづくりにおける課題、ニーズ等の掘り起しを行った。

（1）ものづくりワンストップ無料相談会

表 52 (開催実績)

開催日	共催	相談対応職員	相談件数
H27. 03. 18	帯広信用金庫・帯広畜産大学・とかち財団	研究開発課長 葛西 大介	3

(2) 観察受入

表 53 (観察団体、内容等)

受入日	団体名等	内容	人数
H26. 04. 11	韓国農林畜産食品部農村産業課 韓国中南発展研究院農村農業研究部	とかち財団の食に関する取組み	2
H26. 06. 16	農林水産省 北海道農政事務所	とかち財団の事業内容、成果について	6
H26. 06. 28	北海道中小企業家同友会とかち支部	とかち財団の事業内容、成果について	40
H26. 07. 02	浦幌町農業協同組合	食品加工技術センターの業務内容	12
H26. 07. 03	いわき市議会創世会	バイオエタノールに関する取組み	6
H26. 07. 14	JICA 課題別研修「アフリカ地域 アグリビジネスの振興と農村会開発（ソマリア・ナイジェリア）」	食品加工技術センターの役割・十勝ブランド	10
H26. 07. 15	JICA 草の根技術協力（タイ・マレーシア） 東南アジア食産業人材育成事業研修プログラム	とかち財団の概要と機能性食品、十勝ブランド	19
H26. 07. 22	静岡県、（公財）静岡産業振興財団	とかち財団の事業内容、成果について	7
H26. 07. 22	タイ王国 SmartFamer&SmartOfficcer 訪問団	財団の概要と機能性食品、十勝ブランド	17
H26. 07. 25	J A 全農 バイオマス資源開発室	北海道のバイオエタノール事業	7
H26. 07. 29	J A 全農 バイオマス資源開発室	北海道のバイオエタノール事業	6
H26. 08. 01	山城経営研究所	十勝ブランド認証の取組み	8
H26. 08. 07	帯広市地域活性化モデルケース総合コンサルティング	とかち財団の事業内容、成果について	10
H26. 08. 25	帯広工業高校 電子機械科（1年生）	十勝産業振興センター概要と事業内容	40
H26. 09. 02	日本立地センター、経済産業省	食品加工技術センターの導入機器見学	4
H26. 09. 05	キルギス大教授、バイオマスリサーチ	バイオエタノール事業	3
H26. 09. 08	三重大学、名古屋大学	バイオエタノール事業	6
H26. 09. 19	帯広コア専門学校観光ホスピタリィ科2年	食品加工技術センターの業務内容	5
H26. 09. 25	帯広畜産大学（食品科学ユニット）	食品加工技術センターの業務内容	57
H26. 09. 25	三井業際研究所	とかち財団の概要と機能性食品	10
H26. 10. 15	滝川市議会議員会	とかち財団の事業内容、成果について	20
H26. 11. 26	食感性コミュニケーションズ	とかち財団の事業内容、成果について	15
22件			310

(3) 十勝圏域町村訪問

表 54 (第1回)

年月日	訪問町村
H26. 05. 28	豊頃町：豊頃町役場、豊頃町商工会
H26. 05. 29	大樹町：大樹町役場、大樹町商工会、大樹町農協
H26. 05. 30	更別村：更別村役場、更別村商工会、更別村農協、他企業1件
H26. 06. 02	広尾町：広尾町役場、広尾町商工会、広尾町漁協
H26. 06. 03	上士幌町：上士幌町役場、上士幌町商工会、上士幌町農協、他企業1件
H26. 06. 04	足寄町：足寄町役場、足寄町商工会、足寄町農協
H26. 06. 06	士幌町：士幌町役場、士幌町商工会、士幌町農協
H26. 07. 04	陸別町：陸別町役場、陸別町商工会、陸別町農協、他企業1件
H26. 07. 16	新得町：新得町役場、新得町商工会、新得町農協
H26. 07. 28	清水町：清水町役場、清水町商工会、十勝清水町農協、他企業1件
H26. 07. 29	鹿追町：鹿追町役場、鹿追町環境保全センター、鹿追町商工会
H26. 08. 05	浦幌町：浦幌町役場、浦幌町商工会、浦幌町農協、他企業1件
H26. 08. 18	中札内村：中札内村役場、中札内村商工会、中札内村農協
H26. 08. 19	本別町：本別町役場、本別町商工会、本別町農協
H26. 09. 01	芽室町：芽室町役場、芽室町商工会、芽室町農協
H26. 09. 03	音更町：音更町役場、音更町農協、木野農協
H26. 09. 12	幕別町：幕別町役場、幕別町商工会、幕別町農協
H26. 09. 18	池田町：池田町役場、池田町商工会、十勝高島農協

表 55 (第 2 回)

年月日	訪問町村
H26. 10. 24	鹿追町：鹿追町役場、ふれあい農芸公園ワーキングセンター
	音更町：音更町役場
H26. 10. 29	広尾町：広尾町役場、広尾町商工会
	更別村：更別村役場
	中札内村：中札内村役場
H26. 10. 30	芽室町：芽室町役場
	清水町：清水町役場
	新得町：新得町役場
	士幌町：士幌町役場、士幌町食品加工研修センター
	上士幌町：上士幌町役場、他企業 1 件
H26. 11. 5	豊頃町：豊頃町役場、他企業 1 件
	浦幌町：浦幌町役場、浦幌町商工会、他企業 1 件
H26. 11. 11	池田町：池田町役場、池田町商工会、十勝池田町農協、他企業 1 件
H26. 11. 12	幕別町：幕別町役場、忠類農協、他企業 1 件
	陸別町：陸別町役場、陸別町農畜産物加工研修センター、他企業 1 件
	本別町：本別町役場、本別町農産物ものづくり館
H26. 12. 03	大樹町：大樹町役場
H27. 01. 23	足寄町：足寄町役場、足寄町商工会、他企業 1 件
H27. 01. 29	広尾町：広尾町商工会

7 管理運営事項

(1) 理事会

①定款第34条に基づくみなしへ決議

決議があつたもの とみなされた日	平成26年4月21日（月）
審議事項	1. 評議員会開催について

上記審議事項について可決された。

②第1回

開催日	平成26年5月27日（火）
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	10名（理事8名、監事2名）
報告事項	1. 理事の選任結果について 2. 平成26年度事業経過報告について
審議事項	1. 平成25年度事業報告及び決算の承認に関する件について 2. 平成26年度事業予算額の変更（補正）に関する件について 3. 評議員会の開催に関する件について

上記審議事項等について了承・可決された。

③第2回

開催日	平成26年12月9日（火）
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	8名（理事6名、監事2名）
報告事項	1. 平成26年度予算額の変更（補正）について 2. 平成26年度事業経過報告について
審議事項	1. 評議員会の開催に関する件について

上記審議事項等について了承・可決された。

④第3回

開催日	平成 27 年 2 月 27 日 (金)
開催場所	北海道立十勝圏地域食品加工技術センター 研修室
出席者	6 名 (理事 5 名、監事 1 名)
報告事項	1. 平成 26 年度決算見込について 2. 資産運用委員会について
審議事項	1. 平成 27 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) に関する件について 2. 規則の一部改定に関する件について

上記審議事項等について了承・可決された。

(2) 評議員会

①一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 194 条第 1 項に基づくみなし決議

決議があったもの とみなされた日	平成 26 年 5 月 2 日 (金)
審議事項	1. 理事の選任について

上記審議事項について可決された。

②第1回

開催日	平成 26 年 6 月 19 日 (木)
開催場所	十勝圏地域食品加工技術センター 研修室
出席者	12 名 (評議員 8 名、理事 2 名、監事 2 名)
審議事項	1. 評議員の選任に関する件について 2. 平成 25 年度事業報告及び決算の承認に関する件について
報告事項	1. 理事の選任の結果について 2. 平成 26 年度予算額の変更 (補正) に関する件について 3. 平成 26 年度事業経過報告について

上記審議事項等について了承・可決された。

③第2回

開催日	平成 27 年 1 月 21 日 (水)
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	12 名 (評議員 8 名、理事 2 名、監事 2 名)
報告事項	1. 平成 26 年度予算額の変更 (補正) について 2. 平成 26 年度事業経過報告について

上記報告事項等について了承された。

（3）あり方検討委員会

①第1回

開催日	平成26年10月27日（月）
開催場所	十勝産業振興センター 共同研究室
出席者	5名
検討事項	1. 共同研究及び受託事業における知的財産権の取扱いについて 2. 受託事業での自主財源の確保について

上記検討事項等について事務局から説明がなされ、取扱い等について検討を行った。

（4）資産運用委員会

①第1回

開催日	平成27年1月21日（水）
開催場所	十勝産業振興センター 中会議室
出席者	4名
報告事項	資産の運用状況について
協議事項	今後の資産運用について

上記協議事項等について事務局から説明がなされ、運用に関する検討を行った。

②第2回

開催日	平成27年3月27日（金）
開催場所	十勝産業振興センター 共同研究室
出席者	3名
報告事項	1. 資産の運用状況について 2. 資産運用に係る北海道の見解 3. 他団体での基本財産運用について
協議事項	今後の資産運用について

上記協議事項等について事務局から説明がなされ、運用に関する検討を行った。

（5）行政特別委員会

開催日	平成 27 年 1 月 30 日（金）
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
協議事項	1. 行政特別委員会設置要綱の策定について 2. 平成 26 年度事業経過及び予算執行状況について 3. 平成 27 年度事業計画（案）について 4. 基本財産の状況及び平成 27 年度運営負担金について

上記協議事項等について了承された。

（6）十勝産業振興センター運営委員会

①第 1 回

開催日	平成 27 年 1 月 27 日（火）
開催場所	十勝産業振興センター 大会議室
出席者	16 名
協議事項	1. 平成 26 年度の事業経過報告について 2. 平成 27 年度事業計画（案）について

上記協議事項等について了承された。

（7）その他

内容	公益法人認定法に係る立入検査
実施日	平成 26 年 10 月 28 日（火）
実施場所	十勝圏地域食品加工技術センター 研修室
検査員	北海道総務部法人局法人団体課職員 2 名
検査内容	運営組織及び事業活動状況

平成 26 年 11 月 12 日 「適正な運営を確保するために報告に徴すべき事項なし」との通知を受けた。

以上